

ブカレスト

2008. 6. 2

- 友だちと (K.H.くん)
きょうりよくしたら
たのしいな

Kくん、遠足やたてわり活動でそう思ったのでしょうか。協力すると、どんなことでもできてしまいますね。すごいね



- しっぽとり (H.M.さん)
とてもつかれる
たのしいよ

遠足の、「しっぽとり大バトル」みなさんむちゅうでやっていましたね。ほんとうに楽しそうでしたよ。

- ともだちよ (N.M.さん)
いつもいっしょの
風とくも

うん、そうだね。「風と雲」はいつも一緒にいるような気がしますね。最初の「友だちよ」がそれを強調していますね。



< 走るより バトンタッチの 大切さ 肌で感じる 紅白リレー >

小学部1・2年生の皆さんも必死でやっています。慌てるほどに難しい。オリンピックでも失敗があります。みんなの力の結晶が順位になる。厳しいけれどもとてもよい学習の機会です。

- 学校の (Y.S.くん)
べんきょう
たのしいな
いつもやっても あきないな

Yくん、すごいことをかんじましたね。ほんとうは、べんきょうって楽しいことなんですな。



- ルーマニア (K.I.くん)
たのしい生活
おくろうよ

K君は、自分だけでなく、みんなに呼びかけてくれています。「みんなのこと」を考えてくれてありがとう。

- すみきった (T.T.君)
春の空に
一すじの
飛行機雲に 夢を乗せとぶ

Tくんの夢は何でしょうか？
きつと、とてつもなく大きく、純粹で、まっしぐらにつき進んで行けるものですね。